

第3期中期事業計画

本学園では、現在、令和2年度からの中期事業計画及び「東京成徳ビジョン100」を1年延長し、ともに令和8年度までの計画としております。(令和8年度は中期事業計画第3期(5～8年度)の完成年度にあたります。)計画の概要は次の通りです。

東京成徳ビジョン100の将来像

「成徳」の精神を持つ
グローバル人材の育成

1. 教育体制

東京成徳ビジョン100			第3期中期事業計画(令和5～8年度)
部門	重点目標	主要戦略	主要施策
大学	社会ニーズに対応した学部・学科編成	○大学ブランド一層の強化 ○収容定員の増加を目的とし、学部・学科の新設を検討	<ul style="list-style-type: none"> 国際学部新カリキュラムの円滑な導入・実施 留学プログラムの改善検討 臨床と健スポの連携緊密化による教育力・研究力の向上
	教育の質向上 就業力や社会人基礎力の育成での社会的評価の獲得	○学生の保護者並びに卒業生、卒業生が就職する業界との関係作りを推進	<ul style="list-style-type: none"> 就職・進学との繋がりが見えるカリキュラムに一層改善 能動的学修(アクティブ・ラーニング)の充実 中退率・休学率の割合の低下促進
	大学の発展につながるグローバル化	○「グローバル教育センター」を拠点として、国際化・グローバル化の推進	<ul style="list-style-type: none"> 「グローバル教育センター」を拠点とした国際化・グローバル化の推進 ICT関連の教育の充実
短期大学	社会ニーズに対応した学科編成	○特色ある保育者養成校として、入学から就職までの一貫した教育システムを確立	<ul style="list-style-type: none"> 入学生の偏差値を高め、質の高い学生の確保 短大の実践力や即応力、自己の特性を伸ばせる大学
	教育の質向上	○実践力・即応力・探求力の持てる学生の養成 ○アクティブ・ラーニング授業の定着	<ul style="list-style-type: none"> 次回認証評価に備え、全てクリアできるよう対策 実習園との懇談会の充実、就職園との懇談会の開催
	就業力や社会人基礎力の育成での社会的評価の獲得	○ブランド力、社会的評価の体制構築 ○広い知識・専門性により高い就職率の定着	<ul style="list-style-type: none"> 同窓会の充実発展、卒業生の新旧間の繋がりを推進 保育研修会の講座増・参加者増
	短期大学の発展につながるグローバル化	○グローバル教育を展開	<ul style="list-style-type: none"> 国際学部外国籍教員との連携によりグローバル化を推進 タブレット授業、大学内のポータルサイトの充実
高等学校・中学校	創造性とチャレンジ精神を涵養し主体的に学び、考え、行動する人材を育成	○建学の精神「成徳」を有し、主体的に学び、考え、行動する人材の育成 ○理数教育を改善強化、教育方法の質的転換	<ul style="list-style-type: none"> 建学の精神に基づく「自分を深める学習」を推進 探求型授業の展開 芸術鑑賞・行事を通じて生徒の情操教育と創造性の醸成
	グローバル人材の育成の強化を図るとともに社会的評価の獲得を目指して	○海外留学の必須化、グローバル人材育成の強化 ○ICTの活用と情報リテラシー教育推進	<ul style="list-style-type: none"> 留学プログラムの充実・実施 海外提携校の設定 教育環境の整備(校舎建替の検討)
	大学入試の変化等ともなう教育内容の変化への対応	○教科としての取組み、個々の教員の指導力向上 ○進路指導の強化	<ul style="list-style-type: none"> 大学入学共通テスト・各大学入試内容への研究・対応 年度毎に進学目標を設定し、実現に向けた取組強化
深谷高等学校・中学校	机上の学習をリアルな主体的実体験へ 生徒の能力や学習意欲を引き出し授業を展開する	○生徒の能力や学習意欲・主体性を引き出す授業や特別活動の展開 ○机上の学習を実体験として生かす機会の設定	<ul style="list-style-type: none"> 教員の授業力アップ、アクティブ・ラーニング型授業実践、学習時間の量的・質的確保策の見直しと改善 ICT教育の推進及び情報活用能力の向上策 外国人教員を活用したクリル(CLIL)の実施
	外国語教育の充実・外国文化の理解などでグローバル人材育成での社会的評価の獲得	○外国語(英語)教育の充実 ○コミュニケーション能力の向上 ○外国文化・日本文化の理解	<ul style="list-style-type: none"> 英語検定対策講座・個人指導の充実、検定試験の種類の見直しと対策の検討 コミュニケーション能力向上を意識した教育活動の充実
	大学入試の変化等ともなう教育内容の変化への迅速な対応 受給指導における「東京成徳深谷サポーター制度」の導入検討	○大学入試改革への対応 ○入試問題の分析と教育内容への反映 ○同窓会・PTA・後援会との協力関係強化	<ul style="list-style-type: none"> 新入試への完全対応、併設大学・短大との連携強化 入試問題分析・模試分析の継続 新学習指導要領による教育課程での学習活動の展開 進学センターでの進路・学習指導の実践
	幼児教育環境の変化に対応する幼児教育のプログラムの再構築	○幼児教育カリキュラムを中心とする教育内容の改善継続 ○グローバル対応プログラムの実施	<ul style="list-style-type: none"> 新園舎での新カリキュラム これまでの本幼稚園の取り組んできた幼児教育カリキュラムを中心とする教育内容の改善継続
幼稚園	大学、短期大学等との連携の深化	○大学・短大からの指導援助を受けながら改善に努め、両者の実習園としての機能維持	<ul style="list-style-type: none"> 大学・短大との教育連携の中で新しい教育の検討

2. 経営基盤

重点目標	主要戦略	主要施策
大学の段階的な規模拡大による学園規模の拡大	東京成徳」ブランドの確立を図り、学園全体として規模の維持・拡大を推進	<ul style="list-style-type: none"> 教育機関としての使命の達成、財政的基盤の重要性 高等教育部門の安定的定員確保
社会的ニーズに対応した戦略的な施設・設備の整備	創立100周年事業を展望した設備の整備計画を推進	<ul style="list-style-type: none"> 各校の将来像実現に向け、ICTインフラの充実、グローバル教育の環境整備
安定的な財務	創立100周年事業に備えた財源確保	<ul style="list-style-type: none"> 「東京成徳」ブランドの確立と浸透、募集活動の強化
活力を生む人事制度	雇用関係の社会環境、法令等の変化を踏まえた人事・給与制度の見直し	<ul style="list-style-type: none"> 教育の質改善に関連しての人材の確保 メリハリのある給与体系の検討

3. ネットワーク

重点目標	主要戦略	主要施策
創立100周年に向けて、学園の教育及び経営基盤を支えてきた、「オール東京成徳」のネットワーク強化、地域社会との連携取組積極化	<ul style="list-style-type: none"> ○学園創立100周年と各校周年行事との連携したイベントの開催 ○地域社会との交流をテーマとしたイベントの開催 ○部門ごとと同窓会活動の活性化 	<ul style="list-style-type: none"> 部門間交流と共通認識醸成の機会拡大 高大接続、入試改革の観点から定期的な連携活動の深化 同窓会組織の充実 創立100周年事業等の記念事業の検討